# FNS II 100R

Archicadデータ: 利用ガイド 2025.01

本BIMデータは、ARCHICAD 23で作成した 建具部品(窓オブジェクト)です。

# 1.BIM部品(オブジェクト)の仕様

- <u>●オブジェクトの使用について</u>
- a.オブジェクト の種類
- b.枠種について

## 2.オブジェクトの操作(共通)

- <u>a.障子の設定</u>
- b.連窓の設定
  - ①障子タイプの切り替え
  - ②障子の勝手選択
- c.各部寸法について
- d.平面図の設定
- e.材質の設定
- f.建具記号

- ■「不二サッシBIMデータ」(以下「本データ」とする)に関する著作権および所有権は、特別記載がない限り、すべて不二サッシ株式会社(以下「当社」とする)に帰属します。
- 本データは、公開されているデータの商品の購入検討または販売促進目的での 用途で社内利用に限り複製できるものとし、無断複製または改変のうえ第三者へ販売または譲渡をおこなうことは、固くお断りいたします。
- 本データは、商品の改良・統廃合などにより予告なしに変更または中止されることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本データのご使用に関しては、変更や中止の有無に関わらず、いかなる場合にも 当社は責任を負いかねます。
- 本データは、商品の仕様を一部デフォルメした表現があります。発注の際は、カタログ等で商品の詳細情報(仕様)をご確認の上、手配をお願いします。

## 1.BIM部品(オブジェクト)の仕様

製品の仕様については FNS II 100Rのカタログをご確認ください。

非防火と個別防火では使用できる障子タイプや製作制限が異なります。

他製品の部品と併用して使用する場合、一部の部品に重複エラーが発生しますが使用上の問題はありません。

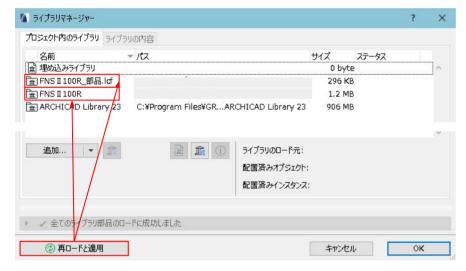
#### ●オブジェクトの使用について

ダウンロードした窓オブジェクトのフォルダと部品コンテナ!lcf)を必ず使用前にライブラリへ追加してください。

ライブラリへの追加はライブラリマネージャーより追加できます。(下図左参照)

窓オブジェクトの配置は窓オブジェクトのフォルダよりオブジェクトを配置してください。

※部品コンテナファイルのデータは配置しないようにしてください。





また、他製品の部品と併用して使用する場合、一部の部品に重複エラーが発生しますが使用上の問題はありません。



## a.オブジェクトの種類

オブジェクトは以下のタイプ別のオブジェクトに分かれています。(計 6オブジェクト)

※段窓の一体型と分解無目では無目見付けや段窓にできる障子の組み合わせが異なります。

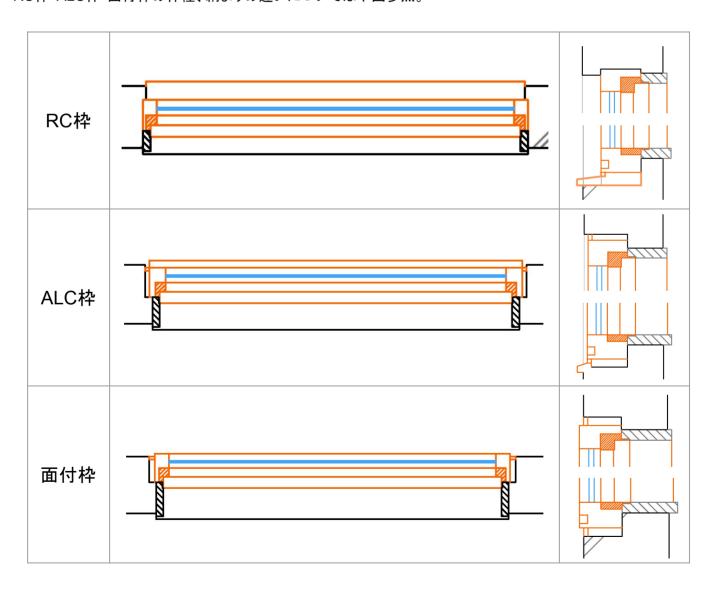
•種類:非防火/個別防火

·枠種: RC枠/ALC枠/面付枠

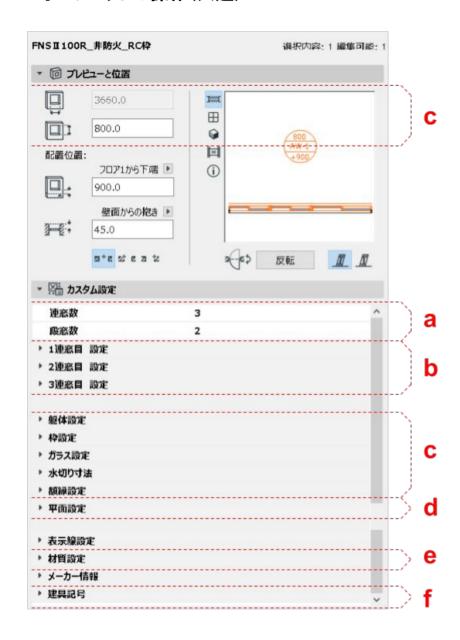
非防火			個別防火		
RC枠	ALC枠	面付枠	RC枠	ALC枠	面付枠

## <u>b.枠種について</u>

RC枠・ALC枠・面付枠の枠種、納まりの違いについては下図参照。



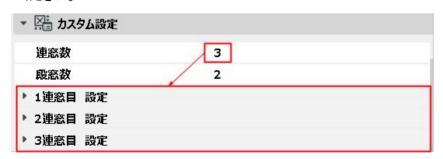
## 2.オブジェクトの操作(共通)



#### a.連段窓数の設定

1~10連窓、1~2段窓に連段窓数を設定することができます。

連窓数を変更することで、各窓の設定パラメータが表示されます。連窓数の変更後に次項 bの操作を行うようにしてください。



また、段窓数を変更することで選択できる障子のタイプが異なります。(障子のタイプは次項 bを参照)

#### <u>b.窓の設定</u>

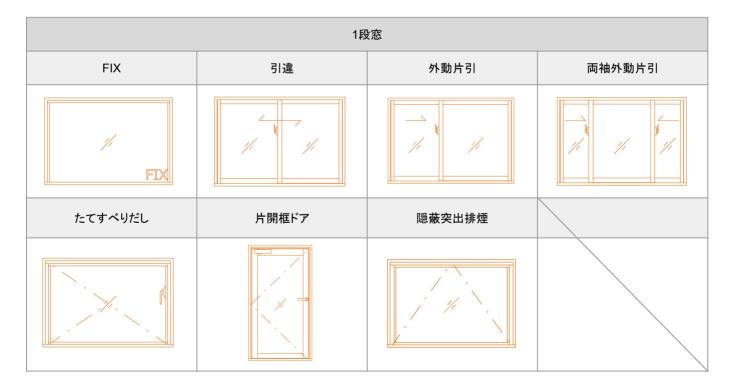
#### ①障子タイプの切り替え

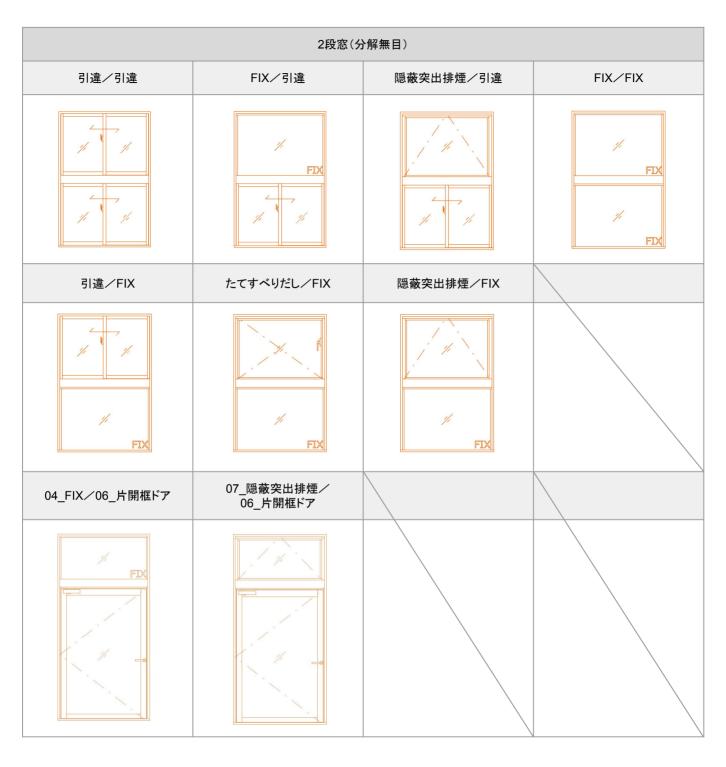
障子タイプはパラメータの右側のボタンをクリックして選択することができます。



選択できる障子タイプは下図のとおりです。(非防火の場合)

※段窓の一体型と分解無目では無目見付けや段窓にできる障子の組み合わせが異なります。

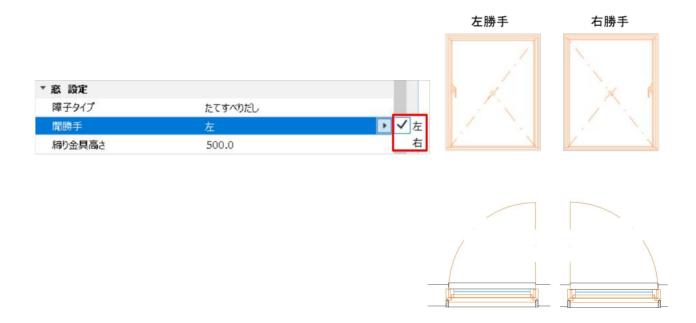




2段窓(一体型)							
21_引違/引違	22_FIX / FIX	23_たてすべりだし/FIX					
	FIX	FIX					

#### ②障子の勝手選択

「外動片引」「たてすべりだし」「片開框ドア」の障子選択時のみ勝手の選択ができます。



## ③スライド系障子のタイプ選択

「引違」「外動片引」「両袖外動片引」の障子選択時のみタイプの選択ができます。



#### b.窓の設定

寸法の入力欄については下記のとおりです。パラメータの関連箇所については次ページの図を参照してください。

#### •幅寸法

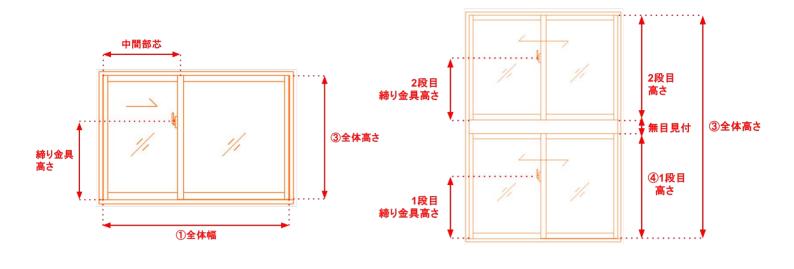
- ①: 単窓時はここで幅の値を変更することができます。<br/>
  連窓時は入力した各窓寸法+方立見付が自動算出されるため、値の入力はできません。
- ②:連窓時に各窓の幅の値を変更することができます。 単窓時はパラメータの表示がありません。

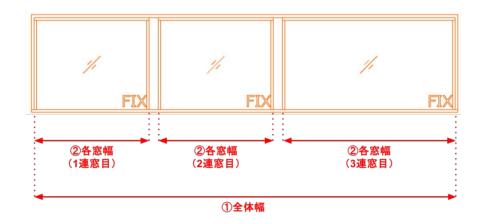
#### ・高さ寸法

- ③: 単窓・段窓どちらもはここで全体高さの値を変更することができます。
- ④: 段窓時に1段目(下段)の高さの値を変更することができます。 単窓時はパラメータの表示がありません。





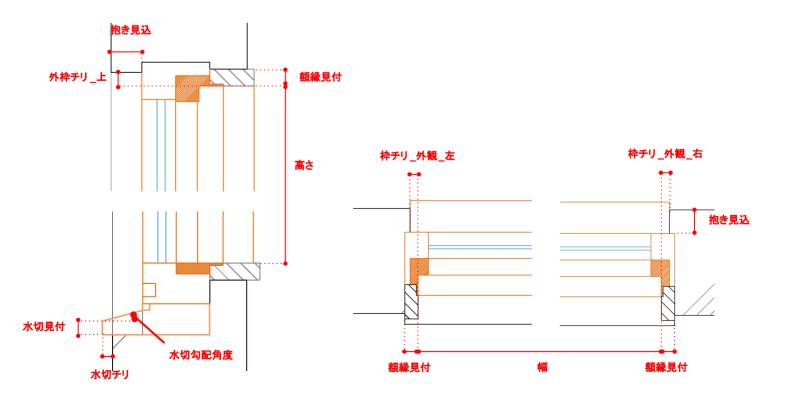




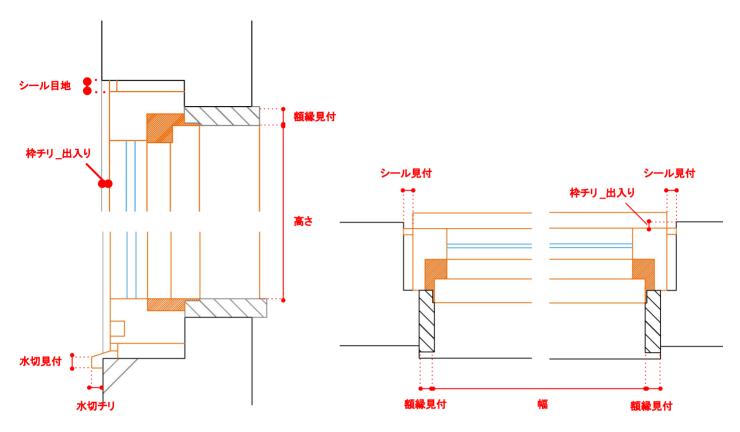
## c.躯体設定·枠設定·水切り寸法·額縁設定

枠ちり寸法・水切り寸法・額縁寸法に関するパラメータの該当箇所は下図参照。

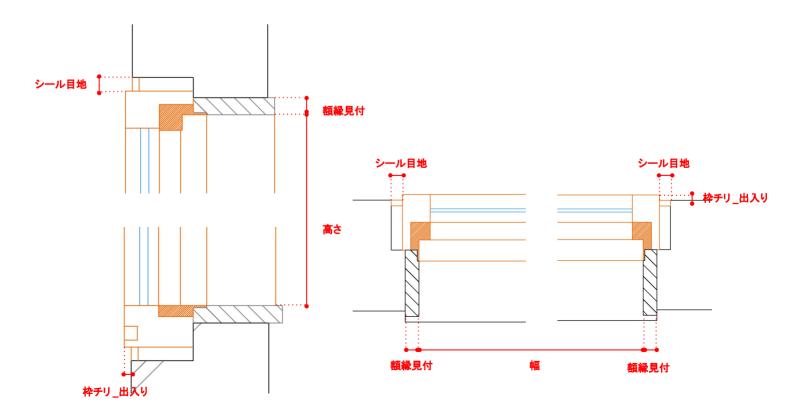
#### •RC



## ALC



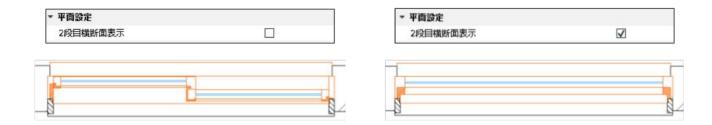
## ●面付



#### d.平面図の設定

2段窓選択時に、パラメータにチェックを入れることで、2段目の障子断面を表示させることができます。

#### ·FIX/引違の場合



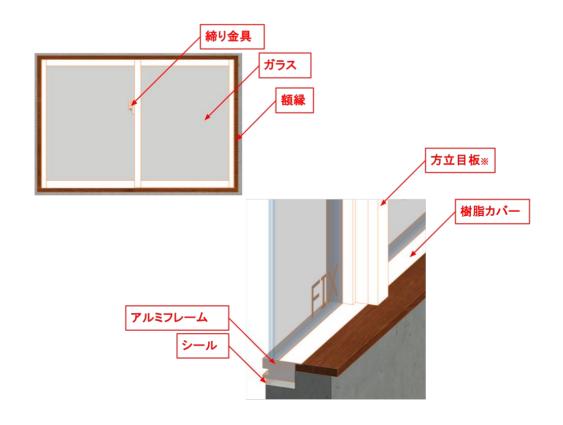
## <u>e.材質の設定</u>

下図で図示している箇所の材質を変更することができます。

アルミ・樹脂・締り金物・分解方立 \_アルミカバーの4つの材質は、選んだアルミフレーム色を基準として選択するようにしてください。(色調の対象区分は <u>カタログ</u>を参照)

※アルミカバーの分解方立は H2400を超える場合に取り付きます。



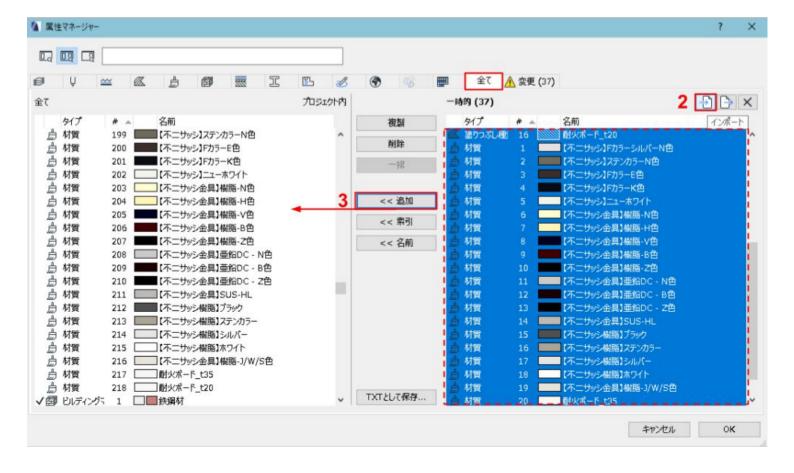


#### ●不二サッシ基本色の追加方法

1.基本色を不二サッシホームページよりダウンロードしてください。



- 2.オプション>属性設定>≧属性マネージャーを開き、「全て」のタブを開いている状態で、
  - 1でダウンロードした「不二サッシ基本色 .xml」をインポートする。
  - ※ZIPファイルは展開してご使用ください。
- 3.インポートした材質や塗りつぶし種類はあくまでも一時的なので、インポートしたものを全て選択し、プロジェクトに追加する。



#### f.建具記号



- ・建具種類/建具番号:入力した値が建具記号に反映されます。
- ・キープランに表示:チェックを入れることで建具記号が表示されます。

※パラメータを表示にしても表示されない場合は、『ドキュメント>モデル表示>モデル表示オプション>建具キープラン>日本仕様ライブラリ詳細レベル>建具記号の表示が表示になっているかどうかをご確認ください。

- -マーカータイプ: 下図のタイプ 1とタイプ2の2種類に切り替えることができます。
- ・マーカータイプをスケールに連動:タイプ 1とタイプ2がスケールによって切り替わります。

このパラメータにチェックを入れている場合は、マーカータイプで選択しているタイプによる変更はありません。

